

1年 英語 週4時間

1 教科の到達目標 (学習のねらい、身に付けたい力)

外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を以下のように育成することを目標とする。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2 年間学習計画と単元の評価規準

学期	月	単元	学習内容	達成目標(ねらい)
1 学 期	4	Let's Be Friends!	・コミュニケーションで大切なことを確認し、ペアで気持ちをたずね合ったり、会話を聞いて場面を考えたりする。	・基本的な英語の音声を理解し、意識すれば発音できる。 ・英語の文字に親しみ、正しく書くことができる。 ・会話を聞いて、ふさわしい場面の絵を選ぶことができる。
	5	Unit 1 Here We Go!	・I'm ~. I (don't) like ~. I can [can't] ~. を使った文を聞いたり、それらを使って話したり書いたりする。	・会話から、その人の情報を聞き取ることができる。 ・自己紹介カードに、自分の情報を書くことができる。
		Daily Life 1 国際郵便	・海外宛ての送り状に、宛名や住所を書く。	・海外宛ての送り状に、宛名や住所、自分の名前などを書くことができる。
	6	Unit 2 Club Activities	・Are you ~? Do you ~? Can you ~? を使った会話を聞いたり、Are you ~? を使って話したり書いたりする。	・会話から、好みや得意なことなどを聞き取ることができる。 ・好きなことや得意なことなどについて、たずね合うことができる。
2 学 期	7	Unit 3 Enjoy the Summer	・What do you ~ を使った会話を聞いたり、What do you ~? を使って話したり、その答えを書いたりする。	・インタビューから、したいことなどを聞き取ることができる。 ・夏休みにしたいことについて、アンケートを取ることができる。
	9	World Tour 1 世界の中学生	・インタビューを聞いて、世界の挨拶や中学生の生活の様子を知り、印象に残ったことを話し合う。	・世界の挨拶や、中学生の生活の様子を知ることができる。
		Unit 4 Our New Friend	・He / She is ~. を使った人の紹介を聞いたり、He / She is ~. やその疑問文、Who's ~? を使って話したり書いたりする。	・6人の中学生のプロフィールを読んで、共通点、相違点を見つけることができる。 ・自己紹介をし合い、お互いの共通点、相違点を見つけることができる。
10	Unit 5 This Is Our School	・where や when で始まる疑問文を使った会話を聞いたり、疑問文を使って話したり書いたりする。	・人物紹介から、基本的な情報を聞き取ることができる。 ・身近な人などについて、基本的な情報を紹介することができる。	

3 学 期	11	Daily Life 2 落とし物	<ul style="list-style-type: none"> 落とし物の持ち主を探すやり取りを演じたり、モデルを参考にして自分たちで考えたやり取りをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校公開の案内状から、時間や場所などを読み取ることができる。 お気に入りの学校内の施設について、たずね合うことができる。 	
		Unit 6 Cheer Up、 Tina	<ul style="list-style-type: none"> 3人称単数を主語とする一般動詞の肯定文や疑問文を使った家族の紹介を聞いたり、その文を使って話したり書いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 代名詞の使い方を理解することができる。 紹介文から、その人物が誰かを読み取ることができる。 身近な人の基本的な情報を伝える紹介文を書くことができる。 	
		Daily Life 3 カフェ	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店で注文するやり取りを演じたり、モデルを参考にして自分たちで考えたやり取りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店で注文するやり取りができる 	
		World Tour 2 世界の時刻	<ul style="list-style-type: none"> 日本を午後10時としたときの各国の時刻を予想し、電話での会話を聞いて時刻を確かめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本と世界の時差について知ることができる。 	
		12	Let's Read 1 What Am I?	<ul style="list-style-type: none"> 説明文から”I”についての情報を読み取り、What am I?の答えを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明文から”I”についての情報を読み取ることができる。
		You Can Do It! 2 「ドリームファミリー」を紹介しよう	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに「ドリームファミリー」を紹介し、CMに採用する「ドリームファミリー」をクラスで決定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ドリームファミリー」の紹介から、家族の情報を聞き取ることができる。 グループで考えた「ドリームファミリー」を紹介することができる。 	
		Unit 7 New Year Holidays in Japan	<ul style="list-style-type: none"> 一般動詞の過去形を使った話を聞いたり、一般動詞の過去形を使って話したり書いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> はがきから、出来事や感想などを読み取ることができる。(R-1) 冬休みの出来事や感想などを伝えるはがきを書くことができる。(W-1) 	
		1	Daily Life 4 ウェブサイト	<ul style="list-style-type: none"> 見出しや写真を参考に、ウェブサイトから必要な情報を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトから必要な情報を読み取ることができる。
		2	Unit 8 Getting Ready for the Party	<ul style="list-style-type: none"> 現在進行形の肯定文や疑問文を使った会話を聞いたり、使ったり話したり書いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真の説明から、その場の状況を聞き取ることができる。 写真に状況を説明するキャプションを書くことができる。
		3	Daily Life 5 ラジオの中継	<ul style="list-style-type: none"> ラジオの中継から現地の様子を聞き取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ラジオの中継から現地の様子を聞き取ることができる。
Let's Read 2 The Lion and the Mouse	<ul style="list-style-type: none"> キーワードから物語の内容を予想し、物語を読んであらすじをつかむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 物語からあらすじを読み取ることができる。 			
You Can Do It! 3 学校行事の紹介 ページを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事のウェブサイトから自分たちと同じところや違うところを知り、自分たちの学校を紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校紹介のウェブサイトを読んで、自分たちの学校と同じところや違うところを見つけることができる。 グループで学校行事の紹介ページを作ることができる。 			
Let's Read more My Japanese Lessons	<ul style="list-style-type: none"> レポートの要点を理解し、日本語と英語の違いについて感想や意見をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> まとまった分量の英文の概要を読み取り、感想や意見をもつことができる。 			

3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 英語の単語や語句、文法など英語の特徴やきまりについての基本的な知識を身に付けている。(知識) 既習事項を用いて、コミュニケーションに支障がない程度に正確に話したり、書いたり、聞いたり、読んだりすることができる。(技能) 	定期テスト、単語テスト、英文テスト、リスニングテスト、パフォーマンステスト(音読テスト、インタビューテスト、スピーチなど)
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったり、書いたりすることができる。 	定期テスト、リスニングテスト、パフォーマンステスト(音読テスト、インタビューテスト、スピーチなど)
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解しようとしたりこれらを活用して積極的に表現しようとしたり、伝え合おうとしたりしている。 	パフォーマンステスト(音読テスト、インタビューテスト、スピーチなど) 授業中の観察、実技テスト中の観察、振り返りシート、提出物

4 授業の取り組みについてのアドバイス

- 英語も日本語と同じ言葉です。間違いを恐れずに、まずは英語を使ってみる(英語を自分で発してみる・英語でコミュニケーションをとってみるなど)ことが大切です。文法が完璧に合ってなくても、伝えようとする姿勢を見せることで伝わる場合があります。
- 自分だけでわからない場合は、まわりの人(友達や先生)にどんどん聞いてみましょう。わかる人にとっても、「ほかの人が理解できるように教える」ことで理解を促進させることができます。
- 完璧に英文が理解できたら、音読をしましょう。音読することで、英語の正しい発音やリズムが身につくだけでなく、長文読解やリスニング対策にもつながります。

5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- 自分にとって必要な学習内容を考えながら、自主学習に取り組ましましょう。最初はまわりの友達の勉強方法を真似しながら様々な学習方法を試してみることで、自分にとって効率がよい方法を見つけられるようになるはずです。
- 4にも書いた通り、言語学習には音読がとても大切です。意味や文法事項が理解できている英文を、家庭でも自主的に、何度も繰り返し声に出して読むことが、様々な力につながります。
- 音読練習したものを参考に、自分で新しい英文を作って声に出したり書いたりするとさらに効果的です。

6 定期テスト前の取り組みについてのアドバイス

- 単語がとても大切です。今まで習った英単語の意味がわかる(できれば書けたほうが良いでしょう)ようになる必要があります。普段からコツコツ取り組みましょう。次は今回の試験範囲の文法事項を理解し、問題が解けるかの確認をしましょう。(特にプリントやワークの間違えたところは何度も取り組みましょう)
- 長文対策・リスニング対策や文法の定着のためには、日々の音読や問題演習がとても大切です。(上の4、5にも書いてあります)

7 苦手な人の取り組みについてのアドバイス

- まずは単語の意味がわかれば、大体の英文のイメージはつきます。単語の意味が分らないと、いくら文法のルールがわかっても英文を理解することはできません。何度も繰り返し、英単語を覚えましょう。
- また、英語の語順は日本語と全く違うので、慣れていきましょう。
- 英語は積み重ねの教科(1年生で習ったことが2年生でも出てきて、2年生で習ったことが3年生でも出てきます)です。わからないこと、できないことは決して恥ずかしいことではないので、つまずいた時にすぐ、まわりの人を頼りながら解決していくことがとても大切です。
- 音読練習に取り組ましましょう。教科書の本文だけでいいので、文法事項などが分かるようになったら、すらすら読めるようになるまで大きな声で繰り返し練習しましょう。短時間でもよいので、毎日取り組むと効果が出ます。